

ランドスケープ・ペインティング〔西洋編〕

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質	寸法 (cm)
1	ヤン・ファン・ホイエン	1596-1656	レーネン、ライン河越しの眺め	1648	板、油彩	66.0×96.5
2	アールト・ファン・デル・ネール	1603/04-1677	森の風景	1645頃	キャンヴァス、油彩	128.3×160.0
3	クロード・ロラン	1604/05-1682	笛を吹く人物のいる牧歌的風景	1630年代	キャンヴァス、油彩	99.7×133.3
4	サルヴァートル・ローザ	1615-1673	川のある山岳風景	1650年代後半	キャンヴァス、油彩	121.0×196.5
5	ガスパー・デュゲ	1615-1675	サビーニの山羊飼	1669-1671	キャンヴァス、油彩	68.5×49.5
6	ヤーコブ・ファン・ロイスダール	1628/29-1682	小屋と木立のある田舎道	1670年代	キャンヴァス、油彩	38.5×45.0
7	クロード=ジョゼフ・ヴェルネ	1714-1789	嵐の海	1740頃	キャンヴァス、油彩	89.0×167.0
8	ユベール・ロベール	1733-1808	ユピテル神殿、ナポリ近郊ポツズオーロ	1761	板、油彩	39.1×43.8
9	ジョン・ロバート・カズンズ	1752-1797	ポルティーチからヴェスヴィオ山を望む	1782	紙、水彩、鉛筆	30.5×45.1
10	アレクサンドル=イアサント・デュヌイ	1757-1841	パリ、マドレーヌ大通りの窓からの眺め	1798-1805	板、油彩	20.0×27.0
11	ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	1775-1851	パッランツァ、マジョーレ湖	1846-48頃	紙、水彩	36.8×54.0
12	ジョン・コンスタブル	1776-1837	ハムステッド・ヒースの木立、日没	1821	キャンヴァスに貼られた紙、油彩	25.2×29.2
13	アシル=エトナ・ミシャロン	1796-1822	廃墟となった墓を見つめる羊飼	1816	キャンヴァス、油彩	81.0×100.0
14	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	1796-1875	メリ街道、ラフェルテ=ス=ジュアール付近	1862	板に貼られた紙、油彩	40.5×54.0
15	サミュエル・パーマー	1805-1881	ケント州、アンダーリヴァーのホップ畑	1833-34頃	板、油彩、テンペラ	19.0×26.0
16	ピエール=エティエンヌ=テオドル・ルソー	1812-1867	ジュラ地方、草葺き屋根の家	1834頃	キャンヴァスに貼られた紙、油彩	22.9×32.1
17	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	ピュイ・ノワールの溪流	1865	キャンヴァス、油彩	75.0×90.0
18	カミーユ・ピサロ	1830-1903	ポントワーズ、ライ麦畑とマチュランの丘	1877	キャンヴァス、油彩	60.3×73.7
19	クロード・モネ	1840-1926	ルーアンのセーヌ川	1872	キャンヴァス、油彩	49.2×76.2
20	ポール・シニャック	1863-1935	サン=トロペ、グリモーの古城	1899	キャンヴァス、油彩	73.0×91.7
21	モーリス・ド・ヴラマンク	1876-1958	小麦畑と赤い屋根の家	1905	キャンヴァス、油彩	60.0×73.0
22	ジョアン・ミロ	1893-1983	シウラナの教会	1917	キャンヴァス、油彩	46.3×55.1
23	ハイム・スーチン	1894-1943	カーニュ風景	1923	キャンヴァス、油彩	60.0×73.0

名品コーナー(1階エントランス)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	寸法 (cm)
1	徳川慶喜	1837-1913(天保8-大正2)	風景	1868-1877頃 明治初期	紙、油彩	31.0×45.0
2	(前期)狩野常信 ▲○	1636-1713(寛永13-正徳3)	富士三保松原図	1704-09 宝永元-6	絹本墨画淡彩	53.5×115.0
	(後期)狩野探幽 ▲	1602-1674(慶長7-延宝2)	富士山図	1670 寛文10	絹本墨画淡彩	54.0×113.1
3	モーリス・ルイス ○	1912-1962	アセンディング	1962	アクリル、キャンヴァス	229.5×35.7

※○は寄託品です。 ※▲は富士山の絵画です。

※作品の状態などにより、展示作品が変わる場合があります。